

J D P A G 1 0 4 9 (G X 形ダクタイル鋳鉄管)

G X形ダクタイル鋳鉄管（以下、G X形管という。）は、呼び径 75～250 の耐地盤変動用の管として、平成 22 年 10 月 6 日付けで制定した。また、平成 23 年 4 月 1 日付けでソフトシール仕切弁（以下、G X形バルブという。）を追加して改正した。

1. G X形管及びG X形バルブの特徴

1.1 G X形管

G X形管は、N S形管と同等の継手性能〔伸縮量：管長の±1%、離脱防止力：3D kN（Dは呼び径mm）、許容屈曲角度：4°〕を有し、施工性の向上を図るために直管はプッシュオンタイプ、異形管はメカニカルタイプの継手とした。

また、切管部の施工性の向上を図るために溝切加工が不要なP-L i n kとG-L i n kを規定した。

さらに、長寿命化を図るために外面に耐食塗装を行い、より経済的な対応ができるように狭い掘削溝幅での接合が可能とし、外面耐食塗装によってポリエチレンスリーブレス化を図れるようにした。

1.2 G X形バルブ

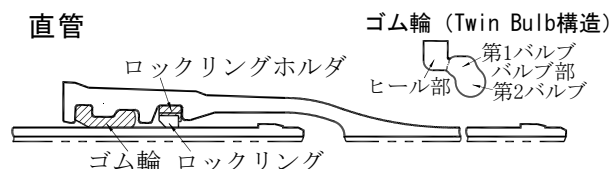
G X形バルブは、J W W A B 1 2 0（水道用ソフトシール仕切弁）に準じたものとし、次の内容を変更した。

適用範囲	一般用とし、水道用以外にも広げた。
口径	呼び径 75～250 のみに限定した。
種類	3種（呼び圧力 10K）のみに限定した。
継手	異形管の受口に合せてG X形とした。
塗装	弁箱外面には耐食塗装を行い、下水道に用いる場合の継手部内面の塗装は液状エポキシ樹脂塗装とした。

2. G X形管及びG X形バルブ構造

2.1 G X形管

直管



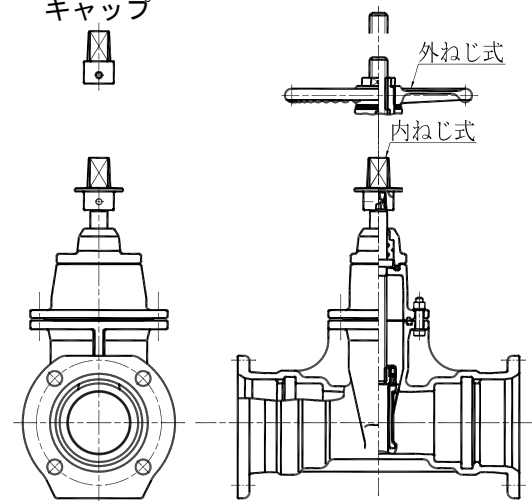
異形管



※フックは、曲管、乙字管の挿し口側の管体部の左右2か所に設ける。

※接合は、押輪が受口にメタルタッチすれば完了です。

2.2 G X形バルブ

右回り開きの
キャップ

以上